



シルバーだより つるおか



旧鶴岡警察署庁舎 馬場町 明治17年

提供：株式会社クラフト 結城泰作やまがたレトロ館原画

CONTENTS

- P.2～3 ・令和2年度定時総会
- P.4 ・市長あいさつ
- P.5 ・令和2年度事業計画
- P.6 ・役員紹介・職員紹介
- P.7 ・新型コロナウイルスの危機を乗り越えよう

- P.8 ・わが街つるおか再発見
- P.9 ・つぶやきコラム
 - ・賛助会員のご紹介
 - ・会員募集
- P.10 ・就業先訪問



令和2年度 定時総会

由良海岸 広報：金山 智

理事長あいさつ



理事長 佐藤 信雄

公益社団法人鶴岡市シルバー人材センター令和2年度定時総会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

まず持つて、当センターの事業運営に対しましては、会員の皆さんをはじめとして、関係機関各位の皆様から格別のご高配を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。

本日は、令和元年度の事業報告と決算書類の承認、令和2年度の事業計画と収支予算、そして、定款の変更、役員を選任が報告事項及び議案として定時総

会に上程されております。

ご出席の皆様から慎重審議の程、よろしくお願いいたします。

ご承知のとおり、シルバー人材センターは、高齢者が長年培ってきた知識や経験を活かし、働く意欲のある限り、活躍し続けることができる「生涯現役社会」の実現を果たす役割を担っており、地域社会の期待は一層大きなものとなっております。

しかしながら、シルバーを取り巻く環境も厳しく、様々な課題への対応が求められております。「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、高齢者の生活の充実と地域社会への貢献を目指し、事業に取り組んで参りたいと思っておりますので、会員の皆さんからのご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

なお、令和元年度の状況等については、議案書の中のあいさ

期日 令和2年6月20日(土)

時間 午後1時30分開会

場所 東京第一ホテル鶴岡

参加者 22名
(委任状による代理出席及び議決権行使書を提出した方 735名)

報告事項

- (1) 令和元年度事業報告について
- (2) 令和2年度事業計画について
- (3) 令和2年度収支予算について

議事

- 第1号議案 令和元年度決算書類の承認について
第2号議案 定款の変更について
第3号議案 役員を選任について

つで触れておりますので、ここでは省略させていただきます。

さて、新型コロナウイルスに關してであります。感染が世界規模で拡大し、日本においても緊急事態宣言が全国に発令され、不要不急の外出の自粛が強く求められるなど、コロナ感染症のまん延が我が国の社会経済活動に深刻な影響を及ぼしています。

言うまでもなく、私たちシルバー人材センターの事業も、就業の見合わせや各種イベントの中止など極めて大きな打撃を受けており、過去に例が無い様々な課題への対応が求められています。

こうした中、コロナの感染拡大防止のために、三つの「密」密閉、密集、密接を避けて、定時総会を開催させていただいております。

会員の皆さんには、極力出席を控えていただき、代表班長に限り出席していただいております。

賛助会員、ご来賓には、出席を差し控えさせていただきました。なお、ご来賓の皆様方からはご祝辞をメッセージとしてお寄せいただき、議案書の方に掲載させていただきました。公務ご多用にもかかわらず、お寄せいただき、感謝申し上げます。

今年度の定時総会は、異例の開催となつてしまい、会員の皆さんをはじめ、ご来賓の方々、賛助会員の皆様には、大変ご迷惑をおかけする事態となりました。改めまして、心よりお詫び申し上げます。

結びに、新型コロナウイルスの一日も早い収束を切に願うとともに、皆様方の益々のご活躍とご健勝を心よりご祈念申し上げます。挨拶いたします。

市長あいさつ

鶴岡市シルバー人材センターにおかれましては、社会参加を希望される高齢者の方々への就業機会を提供いただくとともに、高齢者福祉の増進と活力ある地域社会の実現に対し、多大なご貢献を賜っておりますことに、心から敬意を表します。

高齢者の就業は、所得の確保や社会参加、企業活動・経済の活性化のみならず、人手不足の解消や子育て等の現役世代を支える観点からも、一層重要性が増しております。貴センターにおかれましては、高齢者の就労支援役として、更なる就業機会の確保・会員拡大に取り組んでいただきますことをご期待申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う山形県による外出自粛や企業等への営業自粛の要請等により、市民生活や企業活動への影響が拡大しております。感染防止対策と経済再生を両立させていくことが重要となっており、困難な状況にある市民、事業者の方々を支援するため、国や県の対策とともに、本市としても更なる対策の充実に努めてまいります。

結びに、鶴岡市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご活躍とご健康をご祈念申し上げ、メッセージいたします。



鶴岡市長 皆川 治



3「密」を避けて
マスクを着用し短時間での
開催となりました。



令和2年度 事業計画

自主・自立、共働・共助の理念のもと、高齢者の生活の充実と地域社会への貢献を目的とし、4項目を基本に取り組みます。

会員拡大

- 「一会員一人」の会員勧誘運動
- 公共団体、町内会組織等と連携した広報活動
- 各種会合の場を活用したPR活動
- 入会説明会、夜間説明会の実施
- 就業相談会の実施
- 新入会員相談会の実施
- 個別フォローアップ

就業開拓

- 「一会員一就業」の就業開拓運動の推進
- 訪問活動の継続
- 各種会合の場を活用したPR活動
- 介護予防・日常生活支援総合事業
- 派遣事業・職業紹介事業

財政運営

- 補助金の適正化
- 自主財源の確保
- 経費節減

組織強化

- 役職員研修の実施
- 会員研修の実施
- 各委員会活動等の充実
- 安全就業の取り組み
- 地域別奉仕活動の充実
- 事務局体制の充実
- 関係機関との連携強化
- 賛助会員加入促進

*会員の皆様からお寄せ頂いた
ご意見・要望は理事会等で
検討してお応えいたします。



役員紹介



理事長(再任)
佐藤 信雄



副理事長(再任)
渡部 芳勝



理事(再任)
佐藤 進



理事(再任)
石向 誠一



理事(再任)
興津 敦子



理事(再任)
佐々木 紀子



理事(再任)
原田 元子



理事(再任)
齋藤 進



理事(再任)
大川 勝昇



理事(新任)
村上 眞悟



理事(新任)
天野 俊秀



監事(再任)
佐藤 博彦



監事(再任)
金谷 敦



職員紹介

*[]内は
担当ブロック・地域



常務理事(兼)事務局長
(兼)総務課長
五十嵐 満



事務局次長(兼)業務課長
遠藤 保樹
[3~5ブロック]



業務係長
高橋 佳子 (よしこ)
[藤島・羽黒]



総務係長
遠藤 淳子 (あつこ)
[1・2ブロック・朝日]



業務主任
渡会 美香
[温海・櫛引]



業務課主事
佐藤 沙織
[6・7ブロック]



臨時職員
澤田 宏



臨時職員
大滝 千賀



臨時職員
水原 栄子

当センターで年間を通して駐車場整理・館内整理業務・飼育補助業務で契約を頂いている鶴岡市立加茂水族館の新型コロナウイルス対策の取り組みを紹介します。



新型コロナウイルスの 危機を乗り越えよう



館長 奥泉和也

これほどの長い休館は、90年に及ぶ加茂水族館の歴史のなかでもリニューアル以外では戦争や倒産などという破滅的な事柄でしか経験が無い。

新型コロナウイルスの世界的流行は戦争に匹敵するほど破壊的だ。しかし、戦争と違いこの厄災は人間同士の争いではない。

我々は協力して、未知のウイルスに戦いを挑んでいるのだ。加茂水族館が経験した一ヶ月半の休館と再開館後の取り組みを紹介する。

我々が休館中に取り組んだことは誰一人自宅待機が出ないように業態を変化させることだ。

飼育係はお客様がいなくても基本的に仕事量はほとんど変わらない。逆に開館中は出来ない展示変更などや管理方法の開発などに力を注いだ。そして、社会から忘れられないようにSNS等を使い生物等の情報発信を一日数回行った。様々な取り組みは好評を博し、マスコミにも取り上げられた。

売店は、通販サイトを立ち上げ週末に「母の日セット」やフードロスを防ぐための「お菓子詰め合わせ特売セット」など話題性のある詰め合わせを考案し売り出した。驚いたことに30セット即日完売した商品もあり、売店の職員は自信に繋がった。食堂は、毎日賄いを作り職員の腹を満たしてくれた。また、調理法などステイホームで家にいる親子向けに生配信するなど情報発信を行い、好評を得ている。

ふるさと納税の返礼品としてふぐの「テッサ」も開発した。新しい業態として通販に力を入れるきっかけにもなった。これらの取り組みは冬の閑散期対策として緩やかに進行させていたが、今回の閉館中に危機感を持ち一気に花開いた形だ。



開館してからは検温、手足の消毒、連絡先県名など記帳してから入館して頂いている。距離を確認できるように通路にマークを入れ、売店は密を避けるために一方通行に改装した。レストランは客席をアクリル板で仕切り飛沫感染の対策を行っている。

いつまで続くか分からない不安はあるが、お客様から安心して過ごして頂くための努力を続けて行きたい。

国指定重要文化財

旧鶴岡警察署庁舎

今回の表紙に掲載している建物は、平成21年12月に警察署の建物としては唯一、国の重要文化財の指定を受けた旧鶴岡警察署庁舎で、現在は致道博物館に保存されています。



旧鶴岡警察署庁舎創建当時

新政府の威容を示すために、初代山形県令(後の知事職)三島通庸(薩摩藩士)の命により、鶴岡出身の大工棟梁 高橋兼吉が設計し、工費5,346円20銭で7か月を費やして、明治17年11月に馬場町(現・荘銀タクト鶴岡前)に建てられました。

外部窓廻りなどにルネッサンス様式を模していますが、屋根の大棟、破風妻飾りなど由来様式も巧みに取り入れ、明治初期の擬洋風建築として独特の形態をもち、入母屋造りの堂々たる外観を示しています。

堂宮大工の兼吉が一生恩義を忘れなかった、庄内藩主の遺徳を形に残したいと願い、解体された鶴岡城の建材等を使

って天守閣風の洋館を作り続けたと知り、この庁舎も風格があり、お城のように見えませんか？

昭和31年に山形県警の新庁舎建設による撤去計画がおきましたが、市民の要望により山形県建築士会を中心に募金活動を行い、現在の場所に移築されました。

移築後、新潟地震を始め度重なる地震・落雷・台風などの自然災害に加え経年劣化による建物の傾斜や不同劣化を目視で確認できる状態であったため平成25年より柱などの軸部を残して全て解体するという大掛かりな保存修理事業に着手、重要文化財であるため古材は可能な限り再利用、破損部の補修約15,000枚の瓦は1枚1枚検査するなど気の遠くなるような作業を5年の年月と多額の費用と卓越した職人技で見事に復原され、現在一般公開しています。

2階のバルコニーからは、市内を眺望できますよ。

市民が繋いできた歴史に思いを馳せてみませんか。

広報：日向 美津子



バルコニーから鶴岡市内を眺望



ヒモ1本で健康体を手に入れる

或る日の夕方、テレビで男女のアナウンサーが楽しそうに1本のヒモを操りながら話を弾ませていました。

ヒモをたすき掛けにしたり肩幅ほどの輪にして、それを使って腕を上げたり下げたり、体を左右に捻じったり、全ての動作が素手で行うよりも、遥かに動く範囲が大きいと喜んでいました。

発案者は米沢市在住のバランストレーナー小関 勲さん
著書ヒモトレのサブタイトルには**ヒモ1本からの革命で健康体を手に入れる**と述べられています。

緩めのたすき掛けで猫背を改善して、胸・腰・腹にゆる〜く巻くだけでカラダが楽に動きだします。

コロナウイルス対策で在宅時間がなが〜い昨今世代や男女を問わずに様々なカラダの不調を感じる方は少なくありません。是非、皆さんもやってみませんか。

ヒモは、4〜6ミリの荷造り用ロープや巾着袋などに使う丸ヒモがお勧めで

いい塩梅の伸縮性がありヒモトレに最適です。長

さは2メートルくらいで十分。



会 員 募 集

鶴岡市在中の60歳以上の健康な方

入会説明会 場所：シルバー支援室

▶ 昼の部…10時から

7月15日(水) 7月30日(木)
8月14日(金) 8月31日(月)
9月30日(水) 10月15日(木)
10月30日(金) 11月13日(金)
11月30日(月) 12月25日(水)



▶ 夜の部…18時30分から

9月15日(火) 12月15日(火)

▶ 女性限定…13時30分から

9月 3日(木)

入会条件

- *鶴岡市在住の原則60歳以上で心身ともに健康で働く意欲のある方
- *入会説明を受け、入会申込書を提出した方(理事長の承認が必要です)
- *年会費3,000円を納入していただける方

賛助会員様

当センターの事業にご支援を頂いております

《法人・団体賛助会員》

東北環境開発(株)	(株)太平堂塗装
(有)クオリティー	(株)庄交コーポレーション
水澤化学工業(株)水沢工場	(有)モリヤオート
(有)ラビット	羽前絹練(株)
オリエンタルモーター(株)	(株)佐藤工務
鶴岡中央事業所	日栄産業(有)
高橋酒店	(有)鶴岡グリーンファーム
羽黒・のうきよう食品加工(有)	(有)鈴木建築
(福)鶴岡市社会福祉協議会	鶴岡商工会議所
出羽三山神社	(株)東北サイエンス
(株)鶴岡地区クリーン公社	中野鉄工(株)
庄内環境整備(株)	(株)鶴岡市体育協会
庄内環境衛生事業(株)	(福)めぐみ会
(有)結城包装	(一財)鶴岡市開発公社
(株)エル・サン	(有)大山ボデー
(株)山形ビルサービス	(株)システムコントロール
庄内支社	(公財)庄内地域産業振興センター
つるおか花みずき歌謡会	(株)有賀組

《個人賛助会員》

鈴木 俊一	中村 賢
上林 武子	興津 敦子
佐々木紀子	阿部 博志
五十嵐繁一	丸山 仁
原田 元子	鈴木 吉郎

就業先訪問

出羽三山神社

【神社の概要】

事業内容：宗教法人 … 祈祷・先祖供養・神符お守り授与等
所在地：鶴岡市羽黒町手向字手向7
代表者：月山神社 出羽神社 湯殿山神社 宮司 宮野直生
創立：593年
従業員数：42名
ホームページ：<http://www.dewasanzan.jp>



【神社のご紹介】(ご由緒)

出羽三山とは月山・羽黒山・湯殿山の三山のことで、古くから人々に霊山と崇められ、修験道の聖地として、四季を通じて登拝者が絶えることがありません。

その信仰圏は東北地方から関東・信越地方へと東日本一円に及び、関東方面では古くから出羽三山に登拝することを、西の伊勢参りに対して「東の奥参り」と称して重要な人生儀礼のひとつとされています。

また出羽三山には国宝の羽黒山五重塔をはじめ、国指定の重要文化財の羽黒山三神合祭殿や鐘楼など歴史的に貴重な建造物が多数存在します。

神使は月山が兎、羽黒山が馬、湯殿山が牛であり、また、それぞれ卯歳・午歳・丑歳が縁年とされこの年に御参詣すると殊に御利益があると言ひ伝えられ、御縁年には御山が白衣の行者で埋まるほどの賑わいをみせると言われています。



【お受けしている業務】

・羽黒山山頂の境内、建物内外又参道などの清掃作業

【出羽三山神社様から頂いた、利用しての感想】

日頃より当神社の業務にご理解とご協力をいただきまして感謝申し上げます。会員の皆様におかれましては、神社という特殊な環境の中でこれまでの様々な経験を活かしながら参拝者のお気持ちを第一にご奉仕頂いております。

今後共、山形の宝でもある出羽三山神社の為に、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



現役
まだまだ
まだまだ

